

# 財政状況等一覧表（平成20年度決算）

(単位:百万円)

団体名 美祿市

標準税収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額C	標準財政規模 A+B+C
4,123	5,978	437	10,538

## 1. 一般会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等から の繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	17,220	16,010	1,210	689	0	18,823	
環境衛生事業特別会計	30	30	0	0	16	10	
住宅資金貸付事業特別会計	5	39	34	34	1	9	
一般会計等	17,220	16,045	1,176	655		18,842	

「一般会計等」の数値は、各会計間の繰入・繰出などを控除(純計)したものであることから、各会計間の合計額と一致しない項目がある。

## 2. 公営企業会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等から の繰入金	企業債(地方 債)現在高	左のうち一般会計 等繰入見込額	備考
水道事業会計	347	336	11	525	126	2,034	932	法適用企業
病院等事業会計	3,965	4,158	193	520	541	4,483	2,957	法適用企業
公共下水道事業会計	463	458	6	46	587	5,516	4,208	法適用企業
簡易水道事業特別会計	273	268	5	0	53	1,672	384	
農業集落排水事業特別会計	205	205	0	0	156	1,705	1,313	
観光事業特別会計	796	2,169	1,373	1,313	54	72	4	
国民健康保険事業会計	3,295	3,167	128	128	174	-	-	
介護保険事業特別会計	2,729	2,635	94	94	412	-	-	
後期高齢者医療事業特別会計	390	388	2	2	110	-	-	
老人保健医療事業特別会計	596	499	96	96	34	-	-	
公営企業会計等 計				98		15,482	9,798	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法の全部又は一部を適用する公営企業である。  
 2. 法適用企業会計以外の特別会計については「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。  
 3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数( - )で表示している。  
 4. 「左のうち一般会計等繰入見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

## 3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位:百万円)

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等から の繰入金	企業債(地方 債)現在高	左のうち一般会計 等負担見込額	備考
養護老人ホーム秋楽園組合	297	284	13	13	-	306	19	
山口県市町総合事務組合	2,140	2,071	70	70	212	-	-	
山口県後期高齢者医療広域連合	169,588	163,862	5,726	5,726	295	-	-	
美祿市萩市競艇組合	1,114	1,114	0	0	29	-	-	
一部事務組合等 計				5,809		306	19	

## 4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位:百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は 正味財産	当該団体から の出資金	当該団体から の補助金	当該団体から の貸付金	当該団体からの 債務保証に 係る債務残高	当該団体からの 損失補償に 係る債務残高	一般会計等 負担見込額	備考
美祿市土地開発公社	0	37	10	42	235	2,185	-	371	
美祿観光開発	1	10	20	-	-	-	-	-	
美祿農林開発	8	11	20	-	-	-	-	-	
やまぐち農林振興公社	16	634	3	19	-	-	-	-	
山口県国際交流協会	1	750	6	0	-	-	-	-	
地方公社・第三セクター等 計			59	61	235	2,185	-	371	

(注) 損益計算書を作成していない社団・財団法人は「経常損益」の欄に当期正味財産増減額を表示している。

## 5. 充当可能基金の状況

(単位:百万円)

充当可能基金名	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A
財政調整基金	755	757	2
減債基金	198	198	0
その他充当可能基金	1,820	2,012	192
充当可能基金 計	2,773	2,968	195

(注) 「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

## 6. 財政指標の状況

財政指標名	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A
実質赤字比率	1.87	6.21	4.34	13.25	20.00	水道事業会計	-	-	-
連結実質赤字比率	1.03	7.13	6.10	18.25	40.00	病院等事業会計	-	-	-
実質公債費比率	18.4	17.3	1.1	25.0	35.0	公共下水道事業会計	-	-	-
将来負担比率	169.8	149.7	20.1	350.0		簡易水道事業特別会計	-	-	-
財政力指数	0.35	0.37	0.02			農業集落排水事業特別会計	-	-	-
経常収支比率	92.8	90.0	2.8			観光事業特別会計	214.2	169.5	44.7

- (注) 1. 「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「資金不足比率」は負数( - )で表示している。  
 2. 「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」は、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。  
 3. 早期健全化基準に相当する「資金不足比率」の「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律 20%である(公営競技は0%)。  
 4. 「早期健全化基準」及び「財政再生基準」は平成20年度決算における基準である。